

自然災害による警報発令時等の大会開催について（申し合わせ）

静岡県高等学校体育連盟

参加者（生徒、引率責任者、監督・コーチ、役員）の安全を確保する

大会開催に際し、台風接近や地震発生等による不足の事態が発生した際は、上記のことを第一に考え、各専門委員長は大会役員、引率責任者と連絡を密にし、大会開催及び継続の可否を判断する。なお、専門委員長が不在の場合は、会場責任者が専門委員長と連絡をとりの確に判断する。

1 「暴風警報」、「特別警報（暴風、大雨、大雪、暴風雪（沿岸部競技は高潮、波浪を含む）」及び、大津波警報、噴火警報（以下、警報等）が発表された場合

時間	対象地区	対応
大会前日	地区大会：開催地区 県大会：県下	○各専門部で以下の内容を協議し関係者及び参加校へ周知する。 ・競技開催の可否 ・競技時間の変更等
大会当日 (集合時間2時間前を目安)	地区大会：開催地区 県大会：県下	○原則としてその日の競技を全て中止する。
大会期間中	地区大会：開催地区 県大会：県下	○ただちに競技を中止し、生徒、来場者の安全確保を確実にを行うとともに、情報収集を充分に行い、大会役員、引率責任者及び関係者と協議をし、生徒の動向を判断する。

※競技の特性や会場の地理的条件等により、この申し合わせによりがたい場合は、各専門部で別途協議する。

2 大会開催中に落雷の危険性がある場合

(1) 屋外種目において、大会開催中に落雷の危険性があると判断した場合は、ただちに競技を中断し、生徒らを避難させ、安全な場所への退避方法を検討する。審判員にのみその判断を委ねることにならないようにする。また、競技再開については、競技する上で十分な安全確保がなされたことを確認し、大会役員、引率責任者及び関係者と協議し決定する。安全確保が十分でない場合は、その日の競技は中止する。

(2) すべての競技種目において、大会会場からの帰宅時間に落雷の危険性があると判断した場合は、大会役員、引率責任者及び関係者と協議をし、生徒の動向を判断する。

3 地震の発生が予想される場合の取扱いについて

- (1) 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表され、当日までに解除されない場合は大会を中止する。
- (2) 大会期間中に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表された場合は、ただちに競技を中止し、生徒、来場者の安全確保を確実に行うとともに、情報収集を充分に行い、大会役員、引率責任者及び関係者と協議をし、生徒の動向を判断する。
- (3) 競技中の大規模地震が発生した場合の対応について
上記（2）の対応に準ずる。

4 代替日の設定について

- (1) 生徒の大会参加機会の確保や全国大会等への代表校（者）決定のため、代替日が必要な場合は、会場・役員の確保、参加校の事情（学校行事ほか）等を十分考慮し、代替日を設定する。
なお、大会が中止となった場合の対処として、大会予備日を事前に設定しておくことが望ましい。
- (2) 対処方法については、高体連事務局にただちに報告するとともに、専門部長名にて各参加校に文書にて通知する。